


BMS 5月例会のご案内

— 126th Bungeiken Metropolis Seminar —

 **5月2日(土)9時30分～12時30分**

 **大東文化会館 404 研修室 オンライン併用**

(池袋駅より各停で15分、東武東上線「東武練馬」駅下車2～4分。5Pにアクセス図。
大東文化大学板橋キャンパスとお間違えなく)

 **テーマ 認識と表現の力を育てる説明文指導**


～教科書3社の1学期説明文教材を比較検討する～

「笑うから楽しい」(中村真 光村6年)・**「時計の時間と心の時**

間」(一川誠 光村6年)・**「イースター島にはなぜ森林がないの**

か」(鷺谷いづみ 東書6年)・**「雪は新しいエネルギー」**(媚山政良
教出6年)

報告：**山中吾郎**さん(東京文芸研 大東文化大)

 **参加申込** (ハイブリッド方式) 現地参加は先着40名とさせていただきます。

申し込みについては、現地参加の方も下記ピーティックスからの申し込みをお願いします。

現地参加・オンライン参加とも500円

参加申し込みは <https://bms202605-bungei-tokyo.peatix.com/> から
(一週間前には申し込みができるように準備をします。)

【文芸研東京学習会 (BMS) 連絡先】 上西信夫  →nobu.uenishi@outlook.jp

次頁  アホウドリ
信天翁通信 

東京文芸研学習会(BMS5月例会)のご案内

—126th Bungeiken Metropolis Seminar—



📷鯉幟に「山笑う」

🇯🇵例会参加者やサークル員の中には4月から異動との情報が飛び交うシーズン。神田川の川面に花筏が続きます。暖くなった新学期直前の4月5日（日）、初参加のJさんも迎えてBMS4月例会を開きました。今回テーマは「4月教材、これだけはおさえよう」—報告①「ふきのとう」（工藤直子 光村2年）を松野真帆さん（神奈川文芸研・精華小）が、報告②「白いぼうし」（あまんきみこ 光村・教出4年）を上西（東京文芸研・元千葉県小学校）が、報告③「銀色の裏地」（石井睦美 光村5年）を山中吾郎さん（東京文芸研・大東文化大）が報告しました。3報告とも期待と不安に揺れる新学期の子どもたちの現実に寄り添い、西郷文芸学理論と教育的認識論をベースに確かさをふまえた、豊かで深い読みの授業化の報告でした。教師向けサイトでは「黄金の3日間で1年が決まる」という文字が踊りますが、言うことを聞かせることが教師の仕事ではなく、子どもに寄り添い、1年間を見通した教科の本質に根ざした授業構想力こそ専門職としての教師に求められることの重要性が確認できました。

🇯🇵次回5月例会は、「認識と表現の力を育てる**説明文指導**」の報告を山中吾郎さん（東京文芸研 大東文化大）にお願いしました。認識と表現の力を育てるという観点での5月教科書3社の説明文教材の比較検討です。

次回もハイブリッド方式で行いますが、現地参加は**先着 40 名**とさせていただきます。申し込みについては、現地参加の方もオンライン参加の方も下記ピーティックスからの申し込みをお願いします。

記

1. 期 日 2025年**5月2日** (土) 9時30分～12時30分
ハイブリッド方式/日曜日ではありませんのでご注意ください。
2. 会 場 大東文化会館 404 研修室
(池袋駅より各停で15分、東武東上線「東武練馬」駅下車2～4分。大東文化大学板橋キャンパスとお間違えなく)
3. 内 容 テーマ：認識と表現の力を育てる**説明文指導**
報告：山中吾郎さん(東京文芸研 大東文化大)
4. 主催・参加費・申し込み 東京文芸研/現地参加・オンライン参加とも500円
参加申し込みは <https://bms202605-bungei-tokyo.peatix.com/> から
(一週間前には申し込みができるように準備をします。問い合わせ 事務局・西さん)
以上

例会後、例会で扱う教材以外の個別の相談にも応じています。事前に連絡をください。カ
ンとセンスとブームの国語の授業からの脱却、教科書会社の指導書・赤刷り・ワークシート
に頼らない授業構想力の獲得一視点・形象の相関をふまえた切実な共体験の形成、文芸体験
の思想化・典型化の授業づくりをめざします。

23年夏の山口大会、24年の徳島大会、25年の千葉大会、「国語の教室」、各地の講座
で初めて文芸研の理論と実践に接し興味をもたれた方、国語の授業づくりに困っている方、
深い学びを願っている方、教職をめざしている方、青年学校受講生の方、各地のサークル
例会が開催困難なサークル会員の方々……の参加をお待ちしています。

インフォメーション

- ▼東京サークル・レポート検討会 4月11日(土)19時30分～ オンライン
- ▼文芸研実践研究会 5月9日9時30分～10日17時 **神戸市中央区文化センター**(神

戸三宮駅歩6分)今夏大阪大会全レポート検討② 参加申し込み締め切り 4月25日(土)

▼今年度のBMS例会予定(原則第1日曜日) 9時30分~12時30分 大東文化会館
(東武練馬駅)

- ・ 5月2日(土) 大東文化会館
- ・ 6月7日(日) 大東文化会館
- ・ 7月5日(日) 大東文化会館
- ◎8月1~2日大阪大会 枚方市
- ・ 9月6日(日) 大東文化会館
- ・ 10月4日(日) 大東文化会館(予定)
- ・ 11月1日(日) 大東文化会館(予定)
- ・ 12月6日(日) 大東文化会館(予定)
- ・ 1月10日(日) 大東文化会館(予定)
- ・ 2月7日(日) 大東文化会館(予定)
- ・ 3月7日(日) 大東文化会館(予定)

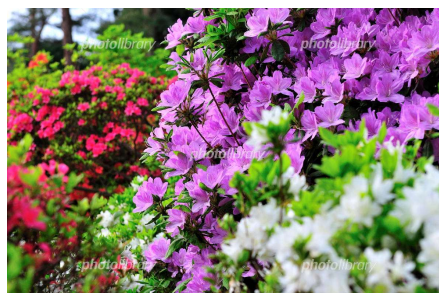


※期日・会場は予定です。直前のHP掲載のBMS例会案内で確かめてください。

▼神保町ブックフェスティバル 4月18日(土)・19日(日) 11時~17時 すずらん通り 最新情報は <https://osanpo-jimbo.com> 新読書社も出店します。Bブロック北⑬
▽「文芸教育」(西郷竹彦創刊・文芸研編・新読書社刊) **最新138号 好評発売中! 特集「小学校教科書の詩教材 豊かに深く授業する」** / 137号 特集「国語の授業で平和学習を」好評発売中! 各号1700円+税 バックナンバーあります。年間購読をお願いします。例会でも用意します。

▽光村版・**新教科書指導ハンドブック**(学年別) 発売中 / 新読書社より各学年1700円+税 セット割引有 / この学年でどんな〈ものの見方・考え方〉を育てるかの観点で編集

▽文芸研授業シリーズ好評刊行中! 第1弾「たぬきの糸車」(新読書社)・第2弾「一つの花」・第3弾「おおきなかぶ」・第4弾「わらぐつの中の神様」・第5弾新刊「サーカスのライオン」 / 教材分析と授業構想・授業記録がこの一冊に。板書や発問が参考にでき、使いやすい・わかりやすいと好評。入門書として最適です。各1000円+税



📷青梅市塩船観音の躑躅(ツツジ)

BMS 会場案内



板橋キャンパスと間違えないでね

大東文化会館



大東文化会館へのアクセス：池袋駅より東武東上線各停で7駅（約15分）、東武練馬駅（大東文化大学前）下車。どの出口からも徒歩2～4分／学習会会場はK404研修室（40人収容）、9時から13時まで借りています。（山中吾郎さんに尽力いただき、5月2日（土）、6月7日（日）、7月5日（日）、9月6日（日）まで予約済み。今から予定に入れてください。エデュカス東京（麹町）より大東文化会館までの所要時間がかかる方もいると思いますが、学習会充実のため引き続き現地参加にご協力ください。

「朝日歌壇・俳壇」より 子ども・学校・ことば・世相・戦争を詠む

緊張の両家顔合わせ打ち解けるきっかけは富士登山の話（富山／松田由紀子） 梨子さんの祝婚歌続く。家族も読者もうれしい。

妹と母はドレス試着する鏡の中の私を見ている（富山／松田梨子）

私にもふわりとやって来た不思議生まれた家を実家と呼ぶ日（富山／松田梨子）

姉嫁ぐ前夜の約束ばあちゃんになっても仲よし姉妹でいよう（富山／松田わか）

新しい苗字で呼ばれゆっくりと振り向くからくり人形みたいに（富山／松田梨子）

梨子ちゃんが結婚すると知る朝は家族みんなで新聞囲む（奈良／山添聖子）
体育館で六年生を送る会二年生からメダルをもらう（奈良／山添聡介）
ミレー展帰りのバスで級友は葡萄農家を継ぐよと言った（甲府／村崎残淳）
ひつじ雲をなかよし雲と呼んでた児 戦争はいやと投票に行く（堺／丸野幸子）
わたくしに衛星ふたつありし日よ子はそれぞれの軌道を歩む（奈良／山添聖子） 葵さんと聡介君の
成長の喜びと寂しさ
足し算の誤り直せと急ぐ吾に「まあ落ち着いて」と六歳の息（神戸／浅田拓史）
指先にクリーム塗って点字読む盲学校の図書室の子ら（半田／森下久子）
パパ友かベビーカー押す男性が二人並んでにこやかに行く（茅ヶ崎／横田和江）
弁当もいつも通りの卵焼き平常心でと祈る受験日（東京都／宮田礼子）
「しはらいは PayPay で」と言う園児等のままごとからも遠のく昭和（戸田／蜂巣厚子）
「キャラクター柄のパンツはもう嫌だ」六歳、終わりを積み重ねてく（朝霞／小峰拓朗）
登校を渋る子どもを諭すごと今宵も母を風呂場へさそう（稲沢／伊藤京子）
奨学金返しをへぬと言ふ息子少し眉毛をあげて言ひたり（神戸／松本淳一）
制服の採寸に行く如月の日曜日から春は始まる（奈良／山添聖子） 聡介君も中学生
病床の母が我が名間違えず呼べた十五分の面会（久留米／春日登）
進撃の巨人を百倍したほどの巨大な笑顔で孫やってくる（船橋／藤本典裕）
下校児のでたらめの歌春の土手（袋井／本田りつ）
啓蟄や蟻語のわかる山田君（船橋／武藤満）
春休み中洲は俺たちの島だ（日光／土屋恵子）
ばあちゃんって「いつボケるの？」ギョッそうきたか「いつ春来るの」みたいなノリで（富山
／幅田満知子）
早咲きの河津桜を撮り送る企業戦士の子らのいやしに（飯田／草田礼子）
戦前の始まりなのかもしれないと憂うひとつの党の圧勝（観音寺／篠原俊則）
勝ちてより牙むくやこの為政者はしれっと武器売る算段もする（京都／森谷弘志）
政治屋にいと容易（たやす）く騙されていつも国民はやさしき弱者（近江八幡／寺下吉則）
みっともない憲法と人は言うけれど日本にその後無かった戦争（高岡／梶正明）
何度観て何度泣いたらうりくりゅうに二月十七日奪はれてをり（岡山／寺谷和子） 三浦璃来・木
原龍一ペア
日常を飛び出すことが旅ならば本屋巡りも寄り道も旅（佐伯／川西敦子）
立ち飲み屋身体斜めに譲り合いするめ肴に酒のむ昭和（三郷／木村義熙）
将来の夢「石ころ」と書いた手を誰も包んであげられなかった（佐伯／河北苗） 無期懲役の判決の
山上徹也
オリンピックにいたかもしれぬ命たちヘルメットにある数多の写真（観音寺／篠原俊則）
ブレーキとアクセル間違え突っ込んだそれでは済まぬぞ台湾海峡（大和郡山／四方護）
戦場で兵を殺しドローンが今日はミラノで選手らを追う（五所川原／戸沢大二郎）

燃え尽きるまでが人生レッツゴー茶化して閉じる父の棺桶（さいたま／山口晋裕）
にんげんでいられる時間は危うくて蠟梅はいま黄に発光する（福島／美原凍子）能の演目「蠟梅」
蠟梅の木が人間の女性に化け、自身を見守り続けた僧に感謝の念を伝える物語
鬼は外立派な鬼になって来よ（太田／渋沢今美）
そう言えば北京五輪の直後だったこんな理不尽いつまで続く（市川／末長正義）2022年2月20日の閉会直後の24日、ロシアのウクライナ侵攻が始まった。4年間ずっと続く戦闘。
オリンピックのドローンの羽音戦場に聞かねばならぬ兵士の恐怖（観音寺／篠原俊則）
ドローンが戦場でなくイタリアでスノボの選手を追いかけている（小金井／神蔵勇）
転ばぬやう怪我せぬやうにと抱えられ選ばれてみたしー生に一度（さいたま／中田裕子）
放り上げ回転させし璃来（りく）の身を受ける刹那の龍一の笑み（名古屋／犬飼亮介）2首ともリクリュウペアの金メダルを讃える
非常ベル鳴っているのに気づかないふりをしている我ら人類（東京都／富尾なつ）
いつかより史実を自虐と蔑（なみ）しつつ歴史を歪める国になりいつ（君津／内川英夫）
仁丹とメンソレタームと救心を常に持ちいし昭和の父は（橋本／秋月晶江）
ぬばたまのクロネコヤマト宅急便とびらの前へ夜を置き配（浜松／尾内甲太郎）「ぬまたば」は万葉の時代から黒・夜・髪・夢・月にかかる枕詞
亡き父の墨壺（すみつぼ）砥石（といし）鯨尺（くじらじゃく）器用でなければ暮らせなかった（観音寺／篠原俊則）
我が夫（つま）の身支度させる湯灌（ゆかん）師に人生初のチップを渡す（防府／島田茶々）
ヨコハマの浜は濱なり三水（さんすい）に兵と記すより濱に品（ひん）あり（三浦／秦孝浩）兵士の兵より迎賓や賓客の賓の方がよっぽど品がある。反戦思想かつ掛詞の面白さ
太古にはアフリカにしかいなかったホモサピエンスの戦は止まぬ（東京都／椿泰文）
忖度せず国王の弟を逮捕する国の正義羨（とも）しき（イギリス／高橋みどり）性的虐待のエフスタイン事件関連で逮捕されたアンドルー王子のこと。日本でいえば文仁親王を逮捕するのと同じことをやってのける
聖火消え戦火は消えず春愁ふ（前橋／荻原大空）
実相観入今こそ真似（まね）ん茂吉の忌（高岡／野尻徹治）
白鳥がまだみる内の茂吉の忌（相馬／根岸浩一）茂吉忌2月25日。春の季語
白鳥が引けば浚渫（しゅんせつ）重機来る（栃木県壬生町／あらみひとし）浚渫一水底に堆積した土砂やヘドロを取り除き、水深を深くする工事
さらさらとなみだのようなはなみずがぼたりとたれてはっとして春（流山／汐入音佳）花粉症の春。2.5人に1人が発症する国民病
「壮絶な怒り作戦」壮絶な怒りをもって画面を見つむ（観音寺／篠原俊則）アメリカとイスラエルがイランに対して共同で行った国際法違反の軍事作戦
テヘランが燃えてある日の東京はマラソンの人銀ぶらの人（横浜／白川修）
氷点下二十度の街の発電所狙いミサイル打ち込むプーチン（観音寺／篠原俊則）
他の石をはじき飛ばして中央に居座るカーリングのやうな大国（朝霞／岩部博道）

トランプの無理難題をいさむるは米国民の良識か死か（京都／五十嵐幸助）
徴兵の対象となる若者が高市支持とは不思議なりけり（狭山／朝日和信）
政治家に届いたろうか「ママ戦争止めてくるわ」の本当の意味（橋本／秋月晶江）先の衆院選で
「国民の皆さんに汗を流して、場合によっては血を流していただかないといけないこともあるかもしれない」と発する
自民党候補者に危機感を感じてNO！の思いこめてXに投稿
MADE IN JAPAN の武器で人が死ぬ春はもうすぐそらそこに（高岡／池田典恵）禁輸原則を
止め武器輸出国への大転換が
追いかけて逃げしサンダル濡れにけり振り向く君に手は届かずに（南相馬／浅倉睦美）3. 1 1 津
波で亡くした人を追う夢か
訳ありのりんご・れんこん籠に入れ懐都合の訳ありが買う（下野／若島安子）
悲しいという字はイソギンチャクに似て 襷（ひだ）だけをただ波に揺らして（佐伯／河北苗）
はるうら嬉しくて加齢ライス食ふ（山梨県市川三郷町／笠井彰）
ヴィヴァルディの四季総立ちの土筆（つくし）んぼ（横浜／大井みるく）
全共闘の諸君も老いぬ亀と鳴く（世田谷区／野上卓）
春の海いまだにのたりのたりかな（福岡／釋焔硯）
明るくておっとりのんびり社交的熱海気質の力士を愛でる（富士／村松敦視）カ土らしい熱海富士の
風貌と巨体
「桜が咲くまで来ますよ」お別れが近づいている焼き芋屋さん（東京都／上田結香）
金メダル金目鯛かと聞き違え頓珍漢な二人の暮らし（深谷／高木昭子）
見たくなきおのれの姿見るような作り笑ひの高市早苗（羽咋／北野みや子）
三万日の使用に耐へし喉と胃に謝してこよひも数献（すうこん）捧ぐ（東京都／上田国博）82歳の
作者、私はまだ2万7千日。喉と胃と肝臓に感謝して今夜も晩酌
九条が世界のすべての法ならばさぞこの星も住み易からむを（横浜／白川修）
テレビより「第九」流れてくる夜に憲法第九を読み返しおり（橋本／秋月晶江）作者は和歌山県橋
本市の方。同郷の多分同世代の歌を注目している
ミモザ色の新聞届く弥生八日妻に買いしはプチモンブラン（千曲／米沢光人）国際女性デーの3月八
日の朝日の題字
君が代と海ゆかばとの哀調を戦（いくさ）すまじと聞き入る八十路（四国中央／石川明憲）
AIが自分の言葉話せたら戦争には使うなときとと言う（三重県／榎本真弓）
初任給アップの記事を読むたびに悲しく見つめる年金明細（浦安／野田允男）
いつまでも日本最東端の島だけであってあって欲しい南鳥島（八千代／砂川壮一）レアアース開発
に続き突然の核ゴミ処分場候補調査
あれほどの少女（こ）らが一度に死んだとてガソリン値段しか気にならぬ国（五所川原／戸沢大
二郎）イラン南部ホルムズガン州の女子小学校が攻撃を受け児童ら170人以上が死亡した惨事があったというのに
さっきまでそこは確かに教室だった敗れちぎれた少女たちの絵（上越／大堀みき）
「ノリが悪い」笑われ真面目に悩んだがセクハラに協力しなかつただけ（東京都／上田結香）や

っと時代が作者に追いついてきた

春分の光と闇が分つ星（豊前／三原逸郎）

歌壇俳壇花壇仏壇春來（きた）る（茅ヶ崎／加藤西葱）

投げる、打つ、走る、励ます、笑わせる、大谷選手は新種の国宝（かほく／中村むつみ）

早世の正岡子規は彼の世から侍ジャパンに拍手送らん（東京都／東賢三郎）

ことだまの軽き国かや恥ぢもせず日ごとに変わるトランプの言（宇陀／赤井友洸）

最後まで桃太郎の歌聞いてみた四番五番はトランプの歌（市原／宮本守）4番「そりゃ進め／そりゃ進め／一度に攻めて／攻めやぶり／つぶしてしまえ／鬼ヶ島」5番「おもしろい／おもしろい／のこらず鬼を／攻めふせて／分捕り物を／えんやらや」

日常の時を事なく過ごすこと奪はれし国増えるこの地球（ほし）（前橋／島田ひろみ）

ウクライナもガザもイランも崩壊の街はあたかも戦後の日本（箕面／大野美恵子）

顔持ためドローンが爆弾落としくくB29とは違う怖さよ（富山／若林千影）

シャリシャリとひなあられ噛む孫娘ああ九条に守られる音だ（習志野／木村武光）

啓蟄を過ぎれば午後の往来に白髪交じりの立ち話増ゆ（中津／瀬口美子）

妹が結婚したと父親に兄は伝える「風の電話」で（宇都宮／手塚清）3. 11 後岩手県大槌町の「風の電話」毎年この時期には3, 11の哀歌続く

「あ、あ、地震？あとでかけます！」言ったきり十五年目も電話は来ない（ひたちなか／坂上くも）一瞬が生死を分ち十五年 あねは四才いもうと十六（東京都／三角逸郎）

ありえない角度で揺れる電柱のうしろの空の青かったこと（流山／坂本真衣子）

指一本でも帰ってと言う人を見て両の手がしんと冷えゆく（大阪／佐藤久美子）

言葉って疚（やま）しいときは長くなる「殺傷能力ある装備品」（久留米／塚本恭子）

同窓の居酒屋談義も近頃は護憲派劣勢なるは否めず（加東／藤原明）

密告が奨励される県に住み視線絡まる春のゆううつ（水戸／中原千絵子）26年度から不法就労者の外国人を摘発した際に通報者へ報奨金（1万円程度）を支払う制度が導入されることを憂う歌。密告を助長し住民に差別と分断をもたらすものと反対する声も上がっている

学生に夕飯はす店ありき出町柳の空広かりき（神戸／松本淳一）

熱量の少ない国になって来（き）ぬ学生運動もデモも少なく（亀岡／俣野右内）

「ダメなものダメ」だと言った凜とする土井たか子さんの声が聞こえる（横浜／原慎二）

出世など眼中になし新社員（始良／井之川健児）

春は曙ミサイルの飛び交ひぬ（福岡／釋嶋硯）

あたたかや赤子のしゃぶる足の指（川越／渡辺隆）



📷 神代植物公園の藤棚 クマ（ム）バチが羽音を立てて蜜集めに忙しい

アホウドリ 信天翁の身辺雑感

🌸 今年も 3 月中旬、裏高尾（旧甲州街道）の高尾梅郷を歩いた。摺指するさしの峰尾豆腐店で木綿豆腐・がんもどき（飛竜頭ひろうす）・おからドーナツを購入。小松小百合さんの「夏の葬列」レポートでも紹介された「湯の花トンネル列車銃撃慰霊碑」も近くにある。

🌸 楽しみにしていた桜の時季、今年も近くの井の頭公園、野川桜並木、砧公園、善福寺川緑地、祖師谷公園はもちろんのこと、幸手市権現堂堤公園、小松川千本桜と花遍路で巡った。まど・みちおの「さくらの はなびら」のくいま おわったのだ／そして はじまったのだ、さらに西行の〈願はくば花の下にて春死なむその如月の望月のころ〉の境地に浸る。以前は桜に入学式、真新しいランドセルが取り合わせであったが、今年も入学式まではもちそうにない。桜を愛でていろんな公園を回ったが、結婚式の前撮りよろしくランドセル姿の新一年生を桜をバックに写真に収める姿が目立った。

🌸 喜寿を祝っての高校の同窓会案内が届いた。4 月で喜寿を迎える齢になった。歳をとったと感ずることのいくつか——。耳が遠くなった。これは致命的で学習会でのやりとりが困難になってきた。歩くのが遅くなった。最寄り駅までの 1 km で何人に抜かされることか。睡眠時間が短くなり、朝 5 時前には目が覚める。睡眠が最高の快樂なのに昼まで眠るなんてことはできなくなった。眠るのにも体力がいるのだ。昔はバカにしていた「水戸黄門」を毎夜 BS6 で観るようになった。年相応に病院通いもしている。（医者忠告をスルーして酒を止めず、白米も食べているが…）西郷先生が喜寿の頃に重大な誤断をしたことを考えると、失態を晒す前にそろそろ私も潮時だと思っている。加藤憲一先生に連れられて 1981 年 16

回大阪大会(守口市)での初参加から44年間大会皆勤賞であった。(これだけが自慢だが、福岡・田中みどりさんはその上をいっているはず。)詩分科会でのレポートの機会もいただいた60回記念大会で、大阪に始まり大阪で終わる—いいじゃないかと密かに思っている。

子どもの認識力を育てる
実践理論研究誌

文芸教育 138 2026春
西郷竹彦 創刊
文芸教育研究協議会 編集

実践記録
一学期の教材「ここだけはおさえよう」
「うねのおきくま」(小学校五年生) 曾根成子
「春風をたどって」(小学校三年生) 赤穂穂都
「緑色の大地」(小学校五年生) 吉田 愛
「アイスタ」島にはなぜ森林がないのか(小学校五年生) 松山登路

特集
小学校教科書の詩教材
詩の授業で出会いの楽しさと深い学びを
心の窓が開く 詩の授業
意味のある言葉へと向かうために
「アキ」アキがなぜあつむくくの授業
《変換》で常識をひっくり返す読み
高学年の詩の授業
豊かに深く授業する
豊かに深く授業する
豊かに深く授業する
豊かに深く授業する

社 専学
豊かに深く授業する



文芸研の実践理論研究誌

「文芸教育」

西郷竹彦創刊 文芸研編 新読書社刊

138号は3月刊行。特集「小学校教科書詩教材 豊かに深く授業する」。子どもも教師も「国語っておもしろい!」と思える授業のアイデアがいっぱいです/バックナンバーも用意しています。「文芸教育」誌は3月・7月・11月の年3回発行。定期購読をお願いします。1700円+税



📷 神代植物公園の薔薇園

📍 文芸研東京学習会(BMS)連絡先 上西信夫

✉️ → nobu.uenishi@outlook.jp

📱 SMS → 080-3253-4742

学習会で扱う教材希望がありましたら上西までメールでご連絡ください。



1 大会テーマ《ものの見方・考え方》を育てる国語教育—真に深い学びを求めて—

ICTやAIをフル活用して「学びの自律化」「個別最適化」を目指す学習が今、どんどん進行しています。国語科も例外ではありません。しかし、ひとりの読みは、学級の友だちと語り合うことでより豊かになります。また逆に、みんなと話し合った豊かな経験は、一人ひとりの読みを前よりも深いものにします。だからこそ、語り合う授業が必要なのです。仲間と語り合う授業を通して《ものの見方・考え方》を育てる、これこそが私たち文芸研がめざす「真に深い学び」です。

文芸教育研究協議会委員長 辻恵子

2 大会期日 2026年8月1日(土)・2日(日)

- 3 会場 1日目 全体会 枚方市総合文化芸術センター別館 誠信建設工業メセナホール
(〒573-1191 大阪府枚方市新町2-1-5 2・3F) ☎072-843-5551
※Zoomでのオンライン配信有り(1日全日程・2日一部分科会)
2日目 分科会 枚方市総合文化芸術センター別館(1日目と同じ場所になります。)

- 4 参加費 4000円(学生2000円) 現地参加・オンライン参加共通
(1日参加の場合は、3000円、学生1000円)

5 大会日程

	1日目 8月1日(土) (オンライン併用)	2日目 8月2日(日) (一部オンライン有り)
会場 ・ 総合文化 芸術セン ター別 館	8:55～ 受付	9:00～ 受付(各分科会会場)
	9:15～ 9:55 開会行事/基調提案	9:30～12:30 分科会① 領域別分科会
	10:00～10:50 実践報告	12:30～13:30 昼食休憩
	11:05～11:45 文化的行事「桂紋四郎さん」	13:30～16:30 分科会② 学年別分科会
	11:50～12:45 昼食・休憩	
	12:45～14:45 記念講演Ⅰ「くすのきしげのりさん」	
	15:00～16:30 記念講演Ⅱ「鈴木大裕さん」	
18:00～20:30 交流会		

6 大会内容

○全体会(8月1日 9:15~16:30)

●基調提案 辻恵子(文芸研委員長) 『語り合う国語の授業をめざして』

●実践報告 赤穂徳郁(兵庫文芸研) 『つながりを育んだ文芸研の学び』

●文化的行事 桂紋四郎さん(落語家)



東京・神田連雀亭や大阪・此花千鳥亭で毎月「桂紋四郎落語会“極”」を主宰。さらに、なんばパークスや相撲エンターテイメントショーホール「日楽座」では英語 MC を務め、伝統芸能と国際交流の架け橋として活躍中。また、講談、浪曲、落語、文楽、能楽、茶道、華道といった上方伝統文化を担う若手が集結した「霜乃会」の一員として、国内外に日本文化の魅力を「わかりやすく」「面白く」伝えている。

●記念講演Ⅰ くすのきしげのりさん(児童文学作家)



児童文学作家。1961年徳島県生まれ。小学校教諭、徳島県鳴門市立図書館副館長を経て、現在は児童文学作家として活躍中。絵本『おどかせませんように』『メガネをかけたら』(ともに小学館)が、青少年読書感想文全国コンクール課題図書となる。『メロディ』『ええところ』『ともだちやもんな、ぼくら』等、小学校(2024年度改訂)・中学校(2025年度改訂)の教科書において、小学校1年生~中学校3年生の全学年の教科書に作品が採用・掲載される。また、『あなたの一日が世界を変える』(PHP研究所)『Life』(瑞雲舎)『わたしがはやくねるわけはね……』(小学館)等200作品を超える著作は海外でも広く読まれている。

●記念講演Ⅱ 鈴木大裕さん(教育研究者・高知県土佐町議員)



16歳で単身アメリカに留学。スタンフォード大学大学院修了後に帰国し、通信教育にて教員免許を取得。6年半、千葉の公立中学校で教鞭をとった後に、コロンビア大学教育大学院博士課程に入学。2016年、人口4000人弱の高知県土佐町に家族で移住。2019年に町議会選挙に初出馬してから2期連続トップ当選。教育を通じた町おこしを目指しつつ、執筆・講演活動をしている。著書に『崩壊するアメリカの公教育：日本への警告』(岩波書店)、『崩壊する日本の公教育』(集英社新書)など。

○領域別分科会(8月2日 9:30~12:30)

分科会名	内容	提案者	オンライン
① 詩	文芸研の詩の指導入門 詩の授業—イメージと意味を探る詩の授業— 「つるつるとざらざら」「はくさい ぎしぎし」「あめ」他	村尾聡(兵庫) 上西信夫(東京) 根岸あずさ(明星学園小学校)	
② 作文	表現の喜びを感じ、書くことを楽しく豊かに	斎藤鉄也(北海道)	○
③ 絵本	豊かな文芸体験と深い学びの絵本指導	西真由子(東京)	
④ 文芸学	「きょうね」「白いぼうし」「木」	西脇美穂・池間龍三・角芹奈 (福岡)	
⑤ ものの見方 考え方	ものの見方・考え方 -ものごとを深く考えるためのカギを子どもたちに-	清田和幸・大田晃司・酒井大輔 (山口)	
⑥ 説明文	条件を生かす説明文指導「ありの行列」	松山幸路(大阪)	
⑦ 特別分科会	平和認識を育てる ~国語科と社会科を関連させて~	浅海勲(大阪)	○

○学年別分科会(2日 13:30~16:30)

分科会	内容	提案者	オンライン
① 1年	「くじらぐも」	田井美由紀(神奈川)	
② 2年	「お手紙」	永淵和彦(佐賀)	
③ 3年	「モチモチの木」	秋山亮介(千葉)	○
④ 4年	「ごんぎつね」	吉田剛人(広島)	○
⑤ 5年	「注文の多い料理店」	酒井大輔(山口)	
⑥ 6年	「海のいのち」	若林悠庵(兵庫)	
⑦ 中学・高校	「少年の日の思い出」	小松小百合(東京)	

7 参加申し込みについて

(1) 申込期間 4月1日(水)~7月29日(水)

※現地参加のみ当日も受け付けます。ご希望の分科会に参加したい場合は、お早めにお申し込みください。

※資料は現地でお渡しします。

※オンライン参加のみ、7月26日(日)以降資料をメールで配信します。

(2) 申し込み方法・お支払い方法

①グーグルフォームの場合 右横 QR コード「文芸研 60 申込」

または、<https://forms.gle/7r9hg7Xb7wTEffU2A> よりお申し込みください。

※お支払い方法

- ・ゆうちょ銀行振り込みとなります。(支払い期限 7月29日(水))
- ・申し込み確認後、メールにて振り込みについての詳細をお知らせします。



②peatix の場合 右横 QR コード「peatix」

または、<https://bungeiken-60-osaka.peatix.com> よりお申し込みください。

※お支払い方法

- ・クレジットカード/デビットカード/プリペイドカード、
コンビニ/ATM、銀行振り込み、paypal決済が利用できます。



※当日参加の方は現地でお支払いいただきます。

※予約時に、分科会の希望を入力していただきます。先着順で振り分けるので、早めにお申し込みください。

○現地参加………〈領域別〉〈学年別〉とも第2希望までお選びください。

○オンライン参加……〈領域別〉〈学年別〉とも「オンライン有」の分科会から1つお選びください。

※現地参加の方は、受付の際、「入金完了のメール」をご提示していただきます。「入金完了のメール」をプリントアウトしてご持参いただくか、スマートフォン等の画面で確認できるようご準備ください。

(3) 交流会 会場 梅の花グループ 食のつむぎ 枚方T-SITE店(枚方市駅より徒歩3分)
18:00~20:30 会費 6000円

※交流会は大会参加と同時に申し込みください。また、会費は当日現金でお支払いください。

交流会の会場の都合上(80名限定、貸し切り予約のため)参加される方は、6月30日(火)までにお申し込みください。

(4) 中止の場合 自然災害等で中止する場合は、メールでお知らせします。(文芸研 HP にも掲載します。)

なお、宿泊・交通費等、各自で手配されたもののキャンセル料は、参加者負担とさせていただきます。

【会場へのアクセス】

- ◆全体会・分科会共に枚方市総合文化芸術センター別館 枚方市駅より徒歩 5 分
- ◆交流会会場 梅の花グループ 食のつむぎ 枚方T-SITE店 枚方市駅より徒歩 3 分



★第60回記念 大阪大会までの歩み「真に深い学びへのステップアップ」



2025年から延べ300人以上が参加し好評だったプレオンラインセミナーを開催してきました。アーカイブも作成しました。
<https://forms.gle/9rdAiXXnVnNE75bD9>
 (ご興味ある方は、サポーターにご登録下さい。アーカイブがご覧いただけます。)

- ◇大会事務局 ●山中尊生(大会内容、現地、申込関係) imokonoko54@gmail.com
- ◇全国事務局 ●酒井大輔(文芸研へのお問い合わせ) shese002@gmail.com